



再エネ拡大に向けて

2021年9月30日



脱炭素化に向けたこれまでの取組み

◆ NTTグループ各社に対してだけでなく、お客様に対しても、脱炭素化に向けたソリューションを積極的に展開

✓ NTTグループの再エネ発電所で発電された再エネ電力をお客様に供給

NTTグループの 再エネ発電所



再エネ電力を
供給



脱炭素化をめざすお客様

古河電気工業(株)様 (2021.4～)

セブン&アイグループ様 (2021.3～)

第一三共ケミカルファーマ(株)様 (2020.12～)

(株)熊平製作所様 (2020.11～)

✓ 「EnneGreen®」の提供拡大



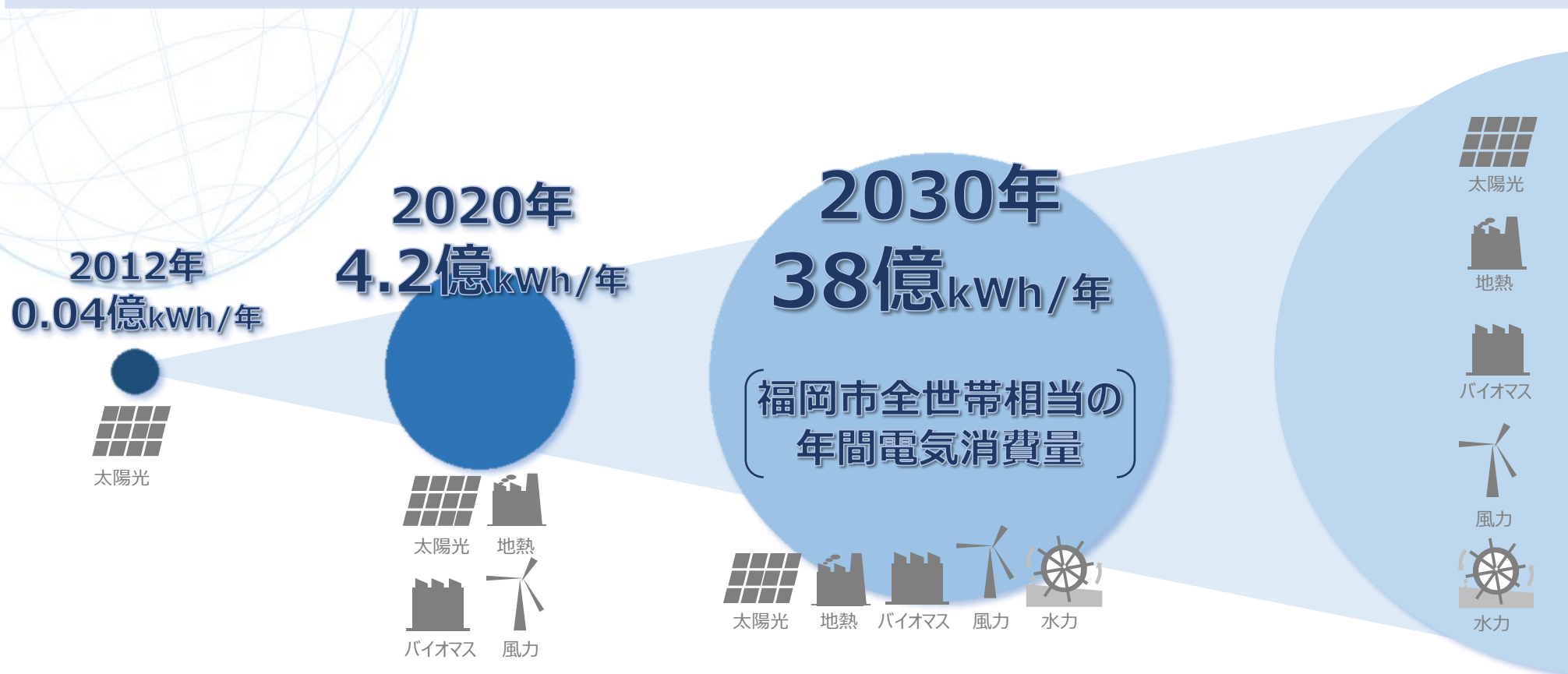
2017年提供開始
0.01億kWh/年(1契約)

2019年
1億kWh/年
(約900契約)

2021年7月
16億kWh/年
(約2,600契約)

再エネ発電所開発の取組み

- ◆ NTTグループは、様々な通信設備を全国各地で所有し、日本の約1%の電力を消費している
- ◆ お客様だけでなく、NTTグループの脱炭素化にも活用するべく、更に再エネ発電所の開発を進める



再エネの地産地消に向けて

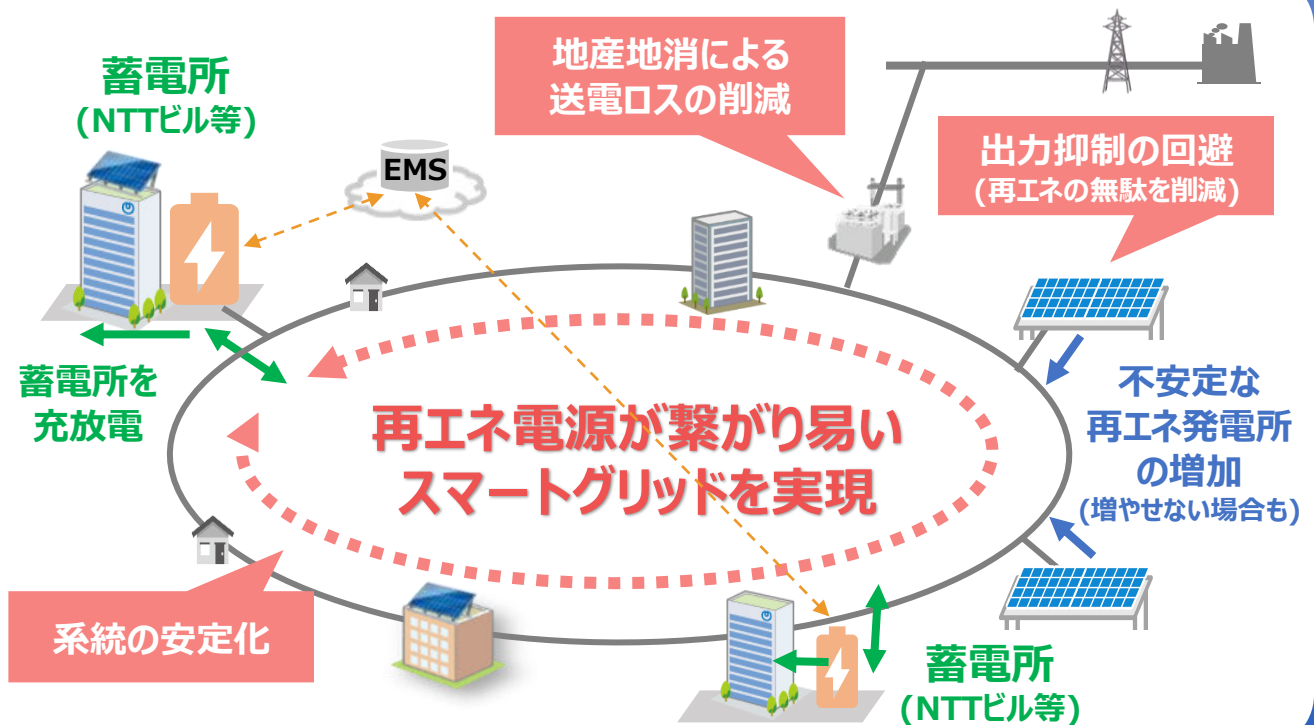
- ◆ 日本全国に点在するNTTビル等を「蓄電所」として活用することで、地産地消に資する再エネ発電所の普及・拡大に貢献する
- ◆ 地産地消の促進により社会的なコスト削減(送電ロスの削減等)をはかり、パートナーと共にスマートグリッドの実現を目指す

日本全国に点在する蓄電所



地産地消の促進
社会的なコスト削減

「蓄電所」の活用イメージ



本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。

また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を用いてなされもしくは算定したものです。将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。

※ 本資料中の「E」は記載の数値が計画または業績予想であることを表しています。